

令和三年十二月七日提出
質問第五号

内閣官房参与の任命に関する質問主意書

提出者 中谷一馬

内閣官房参与の任命に関する質問主意書

一 岸田文雄首相は、二〇二二年十二月三日付けで、石原伸晃氏を内閣官房参与（以下「参与」という。）に任命した。同日の内閣官房長官記者会見によると、同氏は、観光立国等の分野で総理に対して有益な情報提供やアドバイスを行う参与として適任とのことであるが、その職務内容の詳細を明らかにされたい。

二 石原参与の職務実績について、今後どのように総括し、その結果を国民に対してどのように説明する予定か、岸田内閣の所見を伺いたい。

三 先の衆議院議員総選挙で落選した石原伸晃氏が参与に就任したことについて、十二月三日の報道（TBS NEWS）によれば、「失業者の救済と捉えられかねない」と懸念する声も上がっているとのことであるが、岸田内閣としてこうした意見をどのように捉えているか、伺いたい。

右質問する。